

2004年2月3日

## ポリエチレン、ポリプロピレン樹脂価格改定のお知らせ

住友化学工業株式会社

住友化学は、このたびポリエチレン樹脂及びポリプロピレン樹脂に関し、下記の通り価格改定を実施すべく、需要家との交渉に入ることいたしました。

### 記

| 対象製品    | 価格改定幅   | 改訂時期           |
|---------|---------|----------------|
| ポリエチレン  | +15円/KG | 2004年3月1日出荷分より |
| ポリプロピレン | +10円/KG | 2004年3月1日出荷分より |

原油価格は米国在庫水準の低下を反映し、昨年末以来上昇傾向に入っておりOPECのバスケット価格(7油種平均22~28ドル/バレル)の上限を上回った状態で推移しております。加えて、ポリエチレンおよびポリプロピレン(総称してポリオレフィン)樹脂の主原料であるナフサ価格は、アジアを中心とした旺盛な需要によるタイト感から、原油価格の高騰をさらに上回る水準で推移しており、本年第一四半期の国産基準ナフサ価格は28,000円/KL程度に達するものと思われます。この高値は、中国を中心としたアジア地区の好調な石化製品需要に支えられた構造的な傾向と考えられ、今後もしばらくは強基調が続くものと考えております。同様な理由で、アジア地区はエチレン、プロピレン及びポリオレフィン価格も急騰を続けております。

住友化学のポリオレフィン樹脂は昨年春に価格改定を実施しましたが、上記原料事情の下では採算が極めて悪化し、自助努力による合理化だけでは立ち行かない状況に至っております。今後の需要家への安定供給の継続のためにも、上記の価格改定をお願いせざるを得ないとの判断に至ったものです。

以上

(問合せ先) 住友化学工業株式会社 IR・広報部

03-5543-5102